

日本核燃料開発株式会社におけるセル負圧警報計器等に関する 不適切な点検に係る立入調査の結果について

令和6年2月16日
原子力安全対策課

日本核燃料開発株式会社におけるセル負圧警報計器等に関する不適切な点検事案について、是正対応の実施状況等を確認するため、県は、令和6年2月9日に大洗町とともに、以下のとおり立入調査を実施した。

1 実施日時

令和6年2月9日（金） 13：30～17：20

2 実施者

県及び大洗町

3 立入調査結果

以下の是正対応等の実施状況について、聞き取り、書類調査及び現場調査により確認した。また、点検不備が確認された計器等の現物の一部を確認した。

○ 是正対応の状況

- ・ 現在、追加で確認された複数人員作業に係る事案を含めた水平展開調査を実施し、その中で抽出された課題を踏まえ再発防止対策を検討していること。
- ・ 再発防止対策については、年度内を目途に具体的な施策の立案に向けて検討を進めるとともに、次年度の点検に係る要領書の見直し作業について順次実施していく計画としていること。
- ・ 対応の検討に当たっては、自社員のみならず、社外から品質管理、品質保証の専門家を含めて検討する体制を構築していること。

○ 不適切な点検が確認された機器に対する措置等

- ・ 事案の判明後、適切な点検を実施して性能に問題がないことの確認あるいは、点検が完了していない一部の機器については、周辺設備の点検結果および関連する監視記録等をもって安全上の影響がないことを確認していること。

4 要請事項

- ・ 職員の意識改革の取組みや組織体制の構築について検討すること。
- ・ 作業前のミーティングに関する記録について、必要な関係者が記録に残るものとするよう検討すること。
- ・ 再発防止対策の検討に当たっては、令和3年度に判明した自動火災報知設備に係る不適切事案も踏まえ、確実に防止できる対策を講じること。
- ・ 本件に係る進捗については、適宜報告すること。

5 今後の予定

再発防止対策の進捗等について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく